

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	大学図書館の改善等		事業開始年度	平成13年度		作成責任者
担当部局庁	研究振興局		担当課室	情報課学術基盤整備室		学術基盤整備室長 飯澤 隆夫
会計区分	一般会計		上位政策	学術研究の振興のための基盤の強化		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	第3期科学技術基本計画		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	学術情報基盤(大学図書館等)の現状を明らかにし、その整備改善を図り、学術情報流通体制の強化・高度化を推進する。 国公立大学における学術情報基盤の実態を網羅的、総合的に把握・分析することにより、文部科学省における政策形成の基礎資料等となるほか、大学においても他大学の動向把握や比較による自らの情報環境の改善等に活用。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	大学の教育研究活動を支える重要な基盤である大学図書館等の現状を総合的に明らかにするほか、大学図書館等の機能向上及び整備改善の基礎資料とするための学術情報基盤実態調査を実施する。					
実施状況	総務省の承認を得て、国公立大学(約750大学)を対象に学術情報基盤実態調査を継続して実施。前年度に実施した学術情報基盤実態調査の結果を取りまとめ、公表するとともに、国公立大学の関係会議等において、調査結果を報告、明らかになった課題等について説明。また、大学図書館とともに学術情報基盤の一翼を担う学術情報ネットワークの改善・整備方策について検討するため、次期学術情報ネットワークに関する検討会をアドホックに開催。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	1.4	1.3	1.1	1.1	-
	執行額	3.6	2.0	2.4		
	執行率	257.1%	153.8%	218.2%		
	総事業費(執行ベース)	3.6	2.0	2.4		
自己点検	支出先・ 用途の把握水準・ 状況	・本事業にかかる経費は、文部科学省において直接執行しており、会計規則に基づき適切な処理に努めている。				
	見直しの 余地	・調査結果が有効に活用され、着実に改善に結びつくことが重要。そのため、社会状況の変化を踏まえた調査項目の不断の見直しを図るべき。その際、各大学の調査負担増とならない様、十分に留意すべき。 ・調査実施に際し、外部委託等の活用の可能性を含めたコスト計算等を行い、調査のより効率的な実施に向けて比較・検討すべき。 ・調査結果については、冊子体により各大学に配布するとともに、Web(「政府統計の総合窓口」)上において公表しているが、経費効率化の観点から、関係者の理解の下、電子媒体での配布の可能性などについて、積極的に検討すべき。				
予算監視の チームの 効率化	1. 事業評価の観点:この事業は、学術情報流通体制の高度化に向けて、大学図書館等の改善に向けた実態調査等を行う長期継続事業である。 2. 所見:長期継続事業であり、科学技術・学術に関する情報流通体制の高度化に向けた事業は本事業以外にも存在していることから、いったん廃止し整理統合すべきである。その際、特に報告書作成費用に係る積算を見直し、予算を縮減すべきである。					
補記	本事業は、予算額を大きく超えた執行となっているが、その理由は以下のとおり。 ○近年、コンピュータの高度化や、学術情報の電子化の進展による教育研究活動の態様の著しい変容、国立大学法人化等、学術情報基盤を取り巻く状況が急速かつ大きく変化していること。 ○これら社会状況の変化に迅速・的確に対応した学術情報基盤の改善・整備を図るため、幅広く有識者の参加を得た検討会等を適時に実施し、早急に結論を得る必要があったこと。 予算額を上回る執行については、他の事業の予算を流用している。					

A.文部科学省
2.4百万円

諸謝金 0.8百万円
職員旅費 0.3百万円
委員等旅費 1.0百万円
庁費 0.3百万円

事業概要:
学術情報基盤実
態調査の実施等

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.文部科学省			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	検討会の開催等	0.8			
職員旅費	大学図書館関係会議の出席(学術情報基 盤実態調査の説明)等	0.3			
委員等旅費	検討会の開催等	1.0			
庁費	会議費等	0.3			
計		2.4	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0